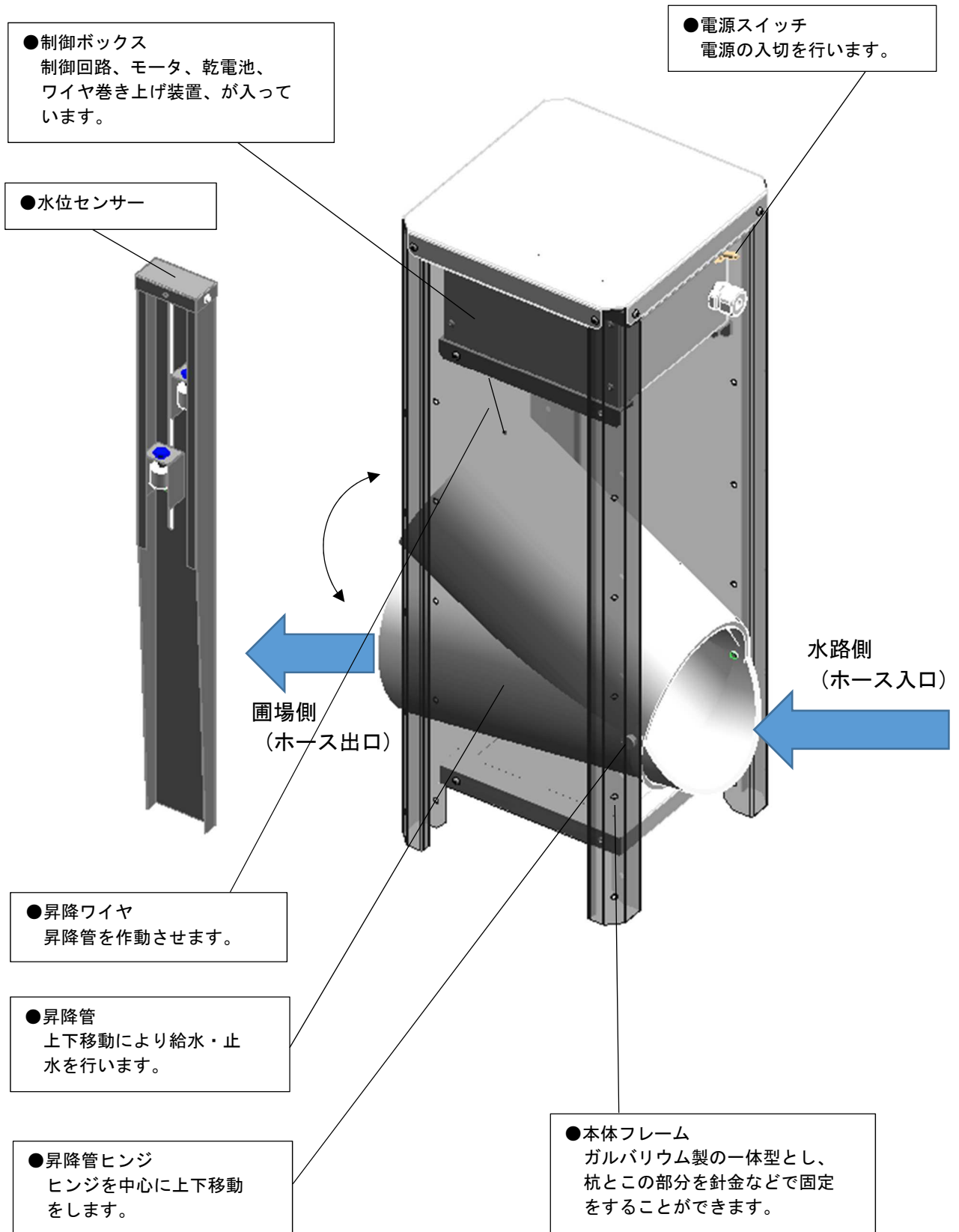


3. 型式と各部の名称

●型式 NAS-300A

●各部の名称



4-3) 設置要領

給水機設置要領

1. 固定用の杭(2~4本)を設置します
杭は別途ご用意ください



2. 固定用杭に合わせて本体を設置します



3. 固定用杭と本体を固定します



4. ホースを昇降管に通します
※ ホース水路側は水路に合わせて固定します



5. 水位センサーを設置します(約20cm)



6. 据付完了、動作確認を行ってください



推奨ホースサイズは、100mm、125mmになります。

ホース例) サニーホース 内径 128mm
マックスフローSD 内径 129mm
送水ホース(大阪魂) 内径 125mm
エコフラットホース 内径103mmなど

※ 150mmホースは、厚さによって、取り付けにくい・動作しづらい場合があります

バンド例) カナフレックス SY/バンド SY125、SY150など

インクリーザー例)

VU-IN-D VU大口徑継手 PVC 大口徑
インクリーザー(異形ソケット) 200×100など

※ お客様の圃場に合わせてご用意ください。

4-4) 設置例

★設置例について

当機と同様機での圃場設置例を紹介します。
水路の形状、給水の管形状等にあわせ設置してください。
ホース、バンド等はお客様の圃場に合わせてご用意ください。

設置例 1) 給水機を圃場に設置する場合



設置例 2) 給水機を土手に設置する場合



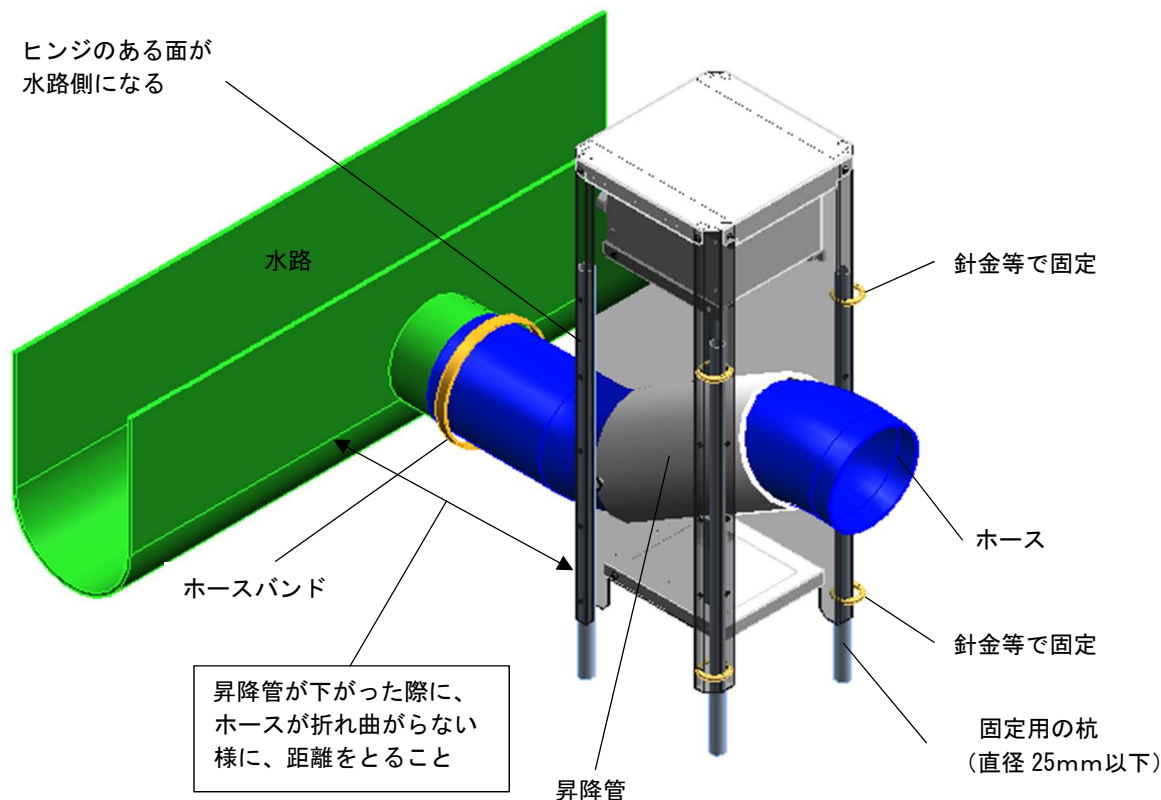
5-2) 自動給水機本体の設置

1. 自動給水機本体（以下本体）を設置する場所の地面をならし、平坦にしてください。
2. 本体を地面に配置してください。**※昇降管のヒンジがついている側が水路側になります。**
3. ホースを水路側とつないで固定してください。
圃場や用水路の条件に合わせて、使用するホースの長さ、直径、材質等の選定をお願いします。
4. ホースを本体の昇降管の中に通してください。
5. 本体のフレーム位置に杭を打ち、針金などで杭と本体を固定します。本体が風などで倒れないように、杭の本数を調整し、十分に固定してください。

※注意点：

1. 水路と自動給水機の位置が近すぎないようにしてください。
昇降管が下がった際に折れ曲がり、給水出来ない恐れがあります。
2. 昇降管にホースを通す際は、怪我をしないよう十分気を付けて作業してください。
3. 水路に水がある場合は、水路側のパイプにフタをして水が流れないようにしてから作業してください。

● 設置イメージ（例）



※注記 固定杭、ホース、バンド等はお客様の圃場に合わせてご用意ください。
(9 ページ参照)

5-3) 水位センサの設置

1. 圃場内の適切な位置に、水位センサを配置してください。
2. 水位センサは圃場にしっかりと差し込み（約20cm）、倒れないようにしてください。
3. 水位センサ裏面の蝶ねじを調整し、設定したい水位（上限値、下限値）の位置に合わせてください。設定の基準は、上限値・下限値各センサのフロートが最大に動いた場所となります。

※浮遊物が多い圃場では、水位センサのまわりに網などでゴミよけを設置してください（図1）。
 ※水位センサの電線がセンサに絡まないように、余分な電線はきれいにまとめてください。また、水位センサ及び電線は、圃場管理上、邪魔にならない適切な場所に設置してください。

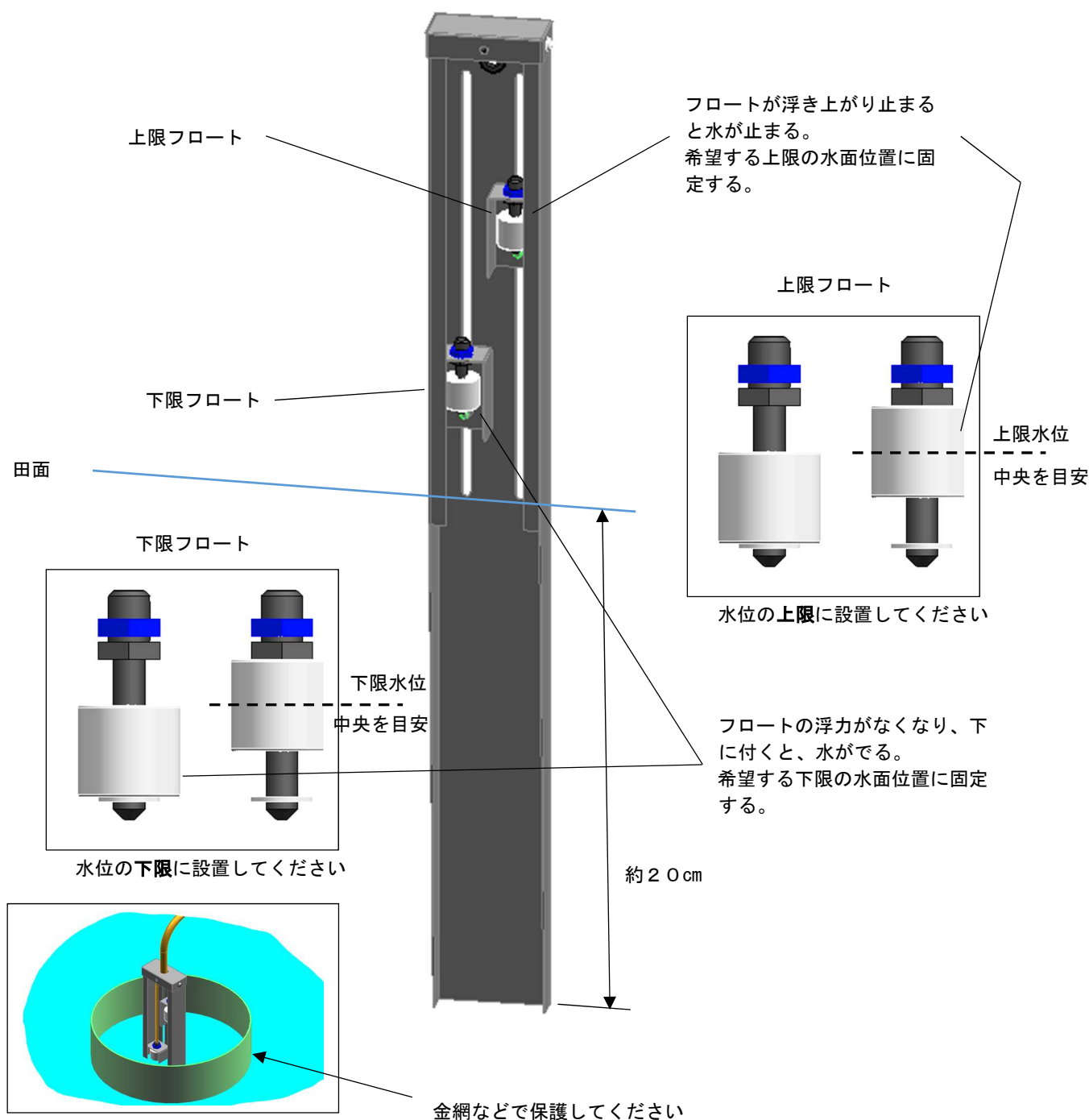


図1